

県民参加の県づくり

～新しい公共の定着と拡大を目指した取り組み～

「新しい公共」とは行政だけではなく県民やNPO、企業など様々な主体が公共を支える社会の姿を表します。

県では、平成23年度・24年度の2カ年、県民参加の県づくり推進事業（新しい公共支援事業）に取り組めます。

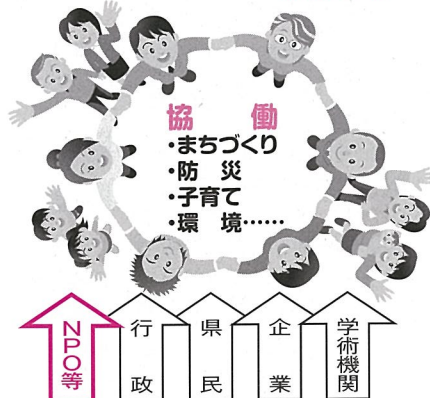
「新しい公共」が作り出す社会は「支え合いと活気がある社会」である。

すべての人に居場所と出番があり、みなに役に立つ喜びを大切にする社会であるとともに、その中から、さまざまな新しいサービス市場が興り、活発な経済活動が展開され、その果実が社会に適正に戻ってくる事で、人々の生活が潤うという、よい循環の中で発展する社会である。

【「新しい公共」宣言より抜粋】

～新しい公共～

「支え合いと活気のある社会」を作るための当事者たちの「協働の場」



山形県新しい公共推進協議会では、「新しい公共」の担い手となるNPO等の自立的活動を支援し、本県における「新しい公共」の拡大と定着を図ることを目的に、NPO等の寄付募集を支援するための事業を実施しています。

「社会貢献を考える企業のための山形県のNPO活動を見てみる会」 平成23年11月22日／村山地域

企業の皆様から、地域で活躍するNPO活動の一端に触れていただき、率直な御感想や御意見をいただくことを目的に「山形県のNPO活動を見てみる会」を開催しました。15の企業・団体から御参加いただき、3つのNPO法人を訪問しました。百聞は一見にしかず。身近なNPOの活動に、多くの気づきがありました。



(特活) 河北子育てアドバイザーセンター (河北町)



(特活) 柏倉家文化村 (中山町)



(特活) 環境ネットやまがた (山形市)

NPO活動を紹介するラジオ番組「NPO de スマイル」

平成24年1月17日～ YBCラジオ

「NPOって何?」、「NPOは何をしているの?」、「NPO活動をしている人は特別でしょう?」。NPOに対する認知度は、まだまだ高いと言えないことから、ラジオ番組を通してNPOが自ら活動を紹介!放送内容はウェブでも聞くことができます。『NPO de スマイル』で検索ください。

◆YBCラジオ『NPO de スマイル』

毎週火曜日、13:45～14:00の約7分間



復興ボランティア支援センターやまがた



(特活)With優、(特活)山形創造NPO支援ネットワーク

山形県新しい公共推進協議会

会長 東北公益文科大学 准教授 半田 結 / 副会長 山形大学 教授 平尾 清

構成団体 (特活) 山形の公益活動を応援する会・アミル / (特活) 山形創造NPO支援ネットワーク

(特活) NPOもがみ / (特活) 長井まちづくりNPOセンター

(特活) 公益のふるさと創り鶴岡 / 山形県生活環境部生活文化課県民活動プロスポーツ支援室